

研究構想シート	学校名	大田市立北三瓶小学校
	氏名	三島 尚子
A 研究主題		
学びをつなぐ児童・生徒の育成 ～算数を楽しむ児童の育成を目指して～		
B 研究の目的		
身近な生活と学びをつなぐ手立てをすることで、児童の学習意欲を高める。		
C 子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に真面目で、決められたことはきちんとできる児童が多い。 ・算数学習について、楽しい、好きだと考える児童が少しずつ増えてきた。 ・高学年になるほど、自信がなく受け身になりやすい。 ・少人数のため、多様な意見が出にくい面がある。 ・山村留学センターが校区内にあり、毎年メンバーが大きく変わる。 ・学習したことと生活とが結びついている意識が薄い。 	E 手立て・内容（研究仮説） <ul style="list-style-type: none"> ・算数の中でも特にC領域「測定・変化と関係」に重点を置いて研究する。 ・「A数学化」に重点を置き、生活場面に即した題材設定になるよう工夫する。 ・豊かな測定体験により、量感を養う。 ・生活の中にある算数を生かした家庭学習を提示する。 ・全校で算数につながるような遊びを通して、楽しむ気持ちを育む。 ・生活への生かし方など、自分たちができるようになったことを自覚できるような振り返りの時間を確保する。 	D めざす子どもの姿 <ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に算数に取り組む児童 ・学んだことを実生活の中で活用する場面を思い描いたり、実際に使ってみようとしたりする児童 ・算数を学ぶことに必要感を感じる児童 ・生活の中の算数に気付く目をもっている児童
	F 検証方法 <ul style="list-style-type: none"> ・発言や活動の様子を観察、記録 ・授業後や単元後の振り返りの内容（発言、ノート等への記述） ・事前、事後のアンケート内容の変容調査 	
	G 研究計画 <ul style="list-style-type: none"> ・事前アンケートにより児童の実態調査 ・教材研究および研究授業、研究協議 ・家庭学習への継続的な指導 ・事後アンケート ・考察、研究のまとめ（今後の研究について） 	